

# 協力隊ニュース

# 4

2025年に着任した5人の地域おこし協力隊員、高橋奈美恵、相澤信三、青野聖義、白髭晴子、白髭真二によるアクティビティレポート第10弾。

## 5人の1年目—— 活動報告会を開催しました

3月15日、令和7年度の地域おこし協力隊活動報告会を開催しました。昨年筑北村へやってきた5名の隊員が、それぞれの1年目を振り返り、村民の皆さまに活動の成果と今後の展望をお伝えしました。



はじめに、地域おこし協力隊担当・企画財政課齊藤より協力隊制度についての説明が行われ、続いて各隊員の活動報告に移りました。

空き家バンクの案内や移住促進の情報収集に奔走した高橋。農業と向き合いながら、公民館発の「むらとくらしの楽校」を立ち上げた白髭（晴子）。林務の現場で木と向き合い、ダンスを通じた交流活動を展開した白髭（真二）。広告・PRの経験を武器にふるさとCM大賞で受賞を果たした相澤。そして編み物教室を開きながら、羊の導入による耕作放棄地対策に取り組む青野。

5人の活動分野はばらばらですが「この村をもっと良くしたい」という思いは共通しています。

当日は村民の皆さまに静かに、そして真剣に耳を傾けていただきました。最後には鎌田村長より温かいお言葉も頂き、隊員一同、身の引き締まる思いでした。報告会後に行われたお茶会では、発表中には聞けなかった質問や感想が飛び交い、和やかな交流の時間となりました。

右も左もわからないまま飛び込んだ1年目。それぞれが試行錯誤を重ねながらここまで来られたのは、温かく見守り、支えてくださった村民の皆さまのおかげです。2年目はその経験を土台に、より一歩踏み込んだ活動を展開してまいります。

これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



# 春の訪れと 雪割草



移住をして1年ちょっと。  
2回目の春を迎えました。

先日、近所の方に『雪割草』  
が綺麗に咲いているとお聞きし  
伺ってみると、とても可憐な可  
愛らしい光景が広がっていて、  
北アルプスをバックに穏やかな  
ひと時を過ごさせていただきま  
した。  
ありがとうございます！



協力隊としては3月に報告  
会を開催し、今年度の活動に  
ついてのお話もさせて頂いた  
きました。移住者の方々と交  
流する機会や筑北村ならではの  
イベントを開催できたらと  
考えています。

## 最近の活動

- 空き家案内
- ファシリテーション研修受講
- 他自治体地域おこし協力隊交流会
- 最新移住調査結果の公開セミナー受講
- 朝日村移住担当協力隊訪問
- 奈川地区協力隊来村
- 先輩協力隊訪問

筑北村を知らない方、移住を  
希望されている方、実際に移住  
をされた方、地元の方が混ざり  
合える機会も創っていただけるよ  
うなイメージをしています。  
今年度も皆さまに色々とお教え  
いただき、新たな筑北村を発  
見しながら、充実した穏やかな  
1年を過ごしていきたいと思  
います。  
今年度も、どうぞよろしくお  
願いいたします！

# 新しい持ち場から



2年目の春を迎え、産業課から  
教育委員会へ異動となりました。  
林務では山に入り、チェーンソー  
の扱いを覚え、時には枝に顔を  
打たれながら村の自然と暮らしを  
体で学ばせていただきました。

たくさんのことを学ばせていた  
だく中で、見えてきたことがあり  
ました。この村には素敵な活動や  
文化がたくさんあるのに、意外と  
知られていない。知れば関わりた  
くなるものが、届いていない。

それなら自分が最も得意とする  
分野で、その橋渡しの力になれる  
のではないかと。悩みましたが、そ  
の思いを正直にお伝えし、今年度  
から教育委員会という新しい持ち  
場で挑戦させていただくことにな  
りました。村の中にあるものを  
「見えるようにする」こと、そし  
て林務の傍らで続けてきた保育  
園・小学校・中学校でのダンス活  
動により本腰を入れて取り組んで  
いきます。

## 最近の活動

- 危険木伐採、倒木処理の補助
- 協力隊ニュース制作
- 放課後児童クラブ『身体を動かそう』
- ひまわり保育園ダンス
- でんでん『懐かしの映像鑑賞会』映像編集

持ち場は変わります。でも、  
右も左もわからない私に根気強  
く付き合ひ、支えてくださった  
先輩方のおかげでこの決断があ  
りました。その恩に胸を張って  
応えられるよう、新しい場所で  
全力で頑張ります。

## 足りないものは何だろう 第二弾

前回の協力隊ニュースでもご報告しましたがこう考えると、次にやることが見えてくると思います。足りないものを探しています。

そんな中で最近思うのですが村の記録の中で、村の人の見方が足りない。村史などでは数字や活字で村の姿が見えるのですが暮らしている人の生き生きとした姿が見えにくい。村を語る時、そこで暮らす村の人の魅力を伝えることが大事なことだと考えています。暮らしぶりや考え方を伝えることが伝える力を大きくします。なので今は機会があるごとにカメラを回し映像で皆さんの姿を記録しています。

ただ、まだ不慣れなこともあって、皆さんの声を聞くことがうまくできていません。最終的にテーマを決めて、まとめた映像で村の記録にしていけたら良いと思っています。



例えば「親子」というテーマでまとめた記録。学校や井戸端会議というテーマでまとめたり、おばあちゃんの知恵というテーマがあってもいい。それを見てもらうことで、筑北村を知ってもらえる。そんなことを考えています。



### 最近の活動

- 刈谷沢神明宮 お田植え祭り取材・記録
- むらとくらしの楽校 水曜サークル取材・記録
- こども会議取材・記録
- 地域おこし協力隊 年間報告会実施
- 廃線敷トンネル勉強会 実施・記録
- 岩殿寺 火渡り取材・記録

## 私の地域おこし

3月、羊の飼育予定地周辺の住民の方々へ説明会を開きました。受け入れていただけか、少しどきどきしていましたが、参加してくださいました地域の皆さんがとても温かく、ホッとしました。「羊が来るのが楽しみ」「作業を手伝いたい」という声もいただき、とても嬉しかったです。糞尿の管理や牧草栽培への心配や疑問の声もお聞きしたので、私の経験から回答させていただきました。きちんと管理して農地を活用していきたいと思っています。

新年度は牧草づくりに挑戦します。耕作放棄地に牧草が育ち農地が緑になれば、羊が草を食み、その毛から毛糸をつくることのできる。私は毛を加工する技術を持っているので、編み物教室などを通じて村の新たな魅力につなげていけたらと考えています。



羊の飼育経験と、編み物を続けてきた自分だからこそできる「地域おこし」を地域の皆さんの応援やお力をお借りしながら、ひとつひとつ形にしていきたいと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

### 最近の活動

- 坂井で羊の飼育について説明会を開催
- ちくほく編み物教室の開催
- 菊栽培研修に参加
- 牧草研修に参加
- 炭づくり研修に参加

# 「むらとくらしの楽校」

## ありがとうございました

### — 実施報告 —



3ヶ月にわたり本城公民館で実施した『むらとくらしの楽校』は、地域の皆さんの温かさに支えられて、無事に閉幕することができました。積み重ねた21のイベントには、延べ240人以上の方にお越しいただきました。この数字以上に価値があるのは、そこで生まれた「筑北村らしい光景」です。

た結果だと思っています。私がこの村への移住を決めた理由は「人」でした。村に暮らす私たちが楽しく、生き生きと暮らしていること。それ自体が筑北村の最大のブランドになると信じています。今回生まれた「交流の種」を、一時的なイベントで終わらせるのではなく、村の日常として定着させていければと考えています。



産業課 白髭 晴子



出番が生まれる

好きや特技を活かし村で輝く



誰かがいる安心感

学校でも家でもない新しい居場所



多世代交流

80代から幼児までが笑いあえる場

次はどんな船を一緒に漕ぎ出しましょうか。「一緒になにかやりましょう!」という皆さんの想いに伴走できるよう、さらに地域に寄り添った続編を構築中です。これからも、村の未来を皆さんと語り合える場を大切にしていきたいと思えます。



レジン屋さん



クラフトショップ

3月20日にこども会議主催の『キッズハッピーランド』を開きました。子どもたちの運営・広報により、50名を超えるお客さんが来場し、様々なものづくりを楽しみました。

# 移住者だけの

## あれこれ本音の

# 交流会

楽しいこと、困っていること  
面白いこと、不思議なこと  
皆さんで共有できる場に

本音を大切に建設的で優しい  
交流会にしていきましょう

## 編集後記

筑北村に移住して、あっという間に1年が経ちました。

この1年、林務以外にも農作業を手伝ったり、地域の行事に参加したり、いろんなことに飛び込んでみました。そのたびに「協力隊として自分に何ができるんだろう?」と考え続けた1年でもありました。でも最近、ひとつ気づいたことがあります。「村のために何かしなければ」と気負うほど、かえってまわりからは「何やってるんだ?」と思われるように感じ、動きづらくなっているということ。思い返せば、別に誰かに「この村に来て下さい」とお願いされたわけではなく、自分が

「筑北村に来たい」と思ってここに来たのです。この村の暮らしに惹かれて、ここで何かを始めたいと思っただのです。

だからこそ2年目は、原点に立ち返ってみようと思います。自分がこの村に来る前まで培ってきたスキル全てに、この1年で教わったこと、体験させて頂いた全てを掛け合わせて、「自分だからできること」を形にしていきたい。

まだまだ未熟者ですが、2年目もどうぞよろしく願います。

(白髭真二)



筑北村協力隊 Instagram

## 参加者募集中!

日時：令和8年5月23日(土)  
場所：坂北総合福祉センター  
人数：先着20名程  
申込：企画財政課 高橋  
(地域おこし協力隊)  
☎0263-66-2111  
✉iju.chikuhoku@gmail.com

詳細は参加者へ後日お伝えいたします



申込みフォーム